

2023年（現在）

2040年に向けて ※取組は、2023～2027年の5か年で実施

魅力

- ・災害リスクが比較的低い地域。
- ・良好な住環境のある戸建住宅。
- ・“五山五丘三溪一流”構想の豊かな公園緑地等（みなみ野の丘公園、栃谷戸公園など）。
- ・身近な自然、**里山環境**、兵衛川の桜並木、四季の花の彩。
- ・整った都市基盤。安心感のある広い歩道。
- ・商業施設、教育施設等の公共施設が立地し、利便性が高い。
- ・隣接する地域に、東京工科大学ほか、業務、企業の研究所等が立地。

課題

- ・みなみ野中学校区は、市内のニュータウンの中では比較的新しいまちであり、将来の高齢化や人口減少を念頭におきつつ、次のようなまちづくりの課題があります。

(ア) コミュニティの醸成

- ・町会の加入率が下がるなど、コミュニティが希薄になるおそれ。
- ・災害時など、地域の情報共有、助け合いのためには、普段から、コミュニティを醸成していく必要がある。
- ・住民それぞれの年代や立場、まちづくりへの考え方を尊重しつつ、住民相互につながる**機会や場**、仕組が必要。

(イ) 地域を引き継ぐまちづくりの担い手の確保

- ・将来の高齢化、さらには人口減少を見据え、若者と世代交代をする仕組が必要。
- ・大学、地元企業の立地がある一方で、地域とのつながりが希薄。大学や地元企業との連携を深めつつ、まちづくりの担い手の確保が必要。
- ・みなみ野へ転入する人がいる一方、転出する若者が多いため、**将来、戻って来たいまちにすることが必要。**

(ウ) 地域資源の有効活用

- ・地域の魅力を維持し、高めていくためには、地域を取り巻く豊かな自然環境、公共施設や商業施設、大学・企業立地など、地域資源のさらなる有効活用が必要。

将来ビジョン

集まって、つながって風の生まれるまち
～人、自然を豊かに愉しむ 八王子みなみ野～

アクションプランの柱

①みんなが集える場をつくる

- ・誰でも安心して、気軽に集える居場所づくりに取り組みます。
- ・地域の居場所を発掘し、共有しながら、ふれあい、子育て、健康づくり、習いごとなど、多彩な居場所をつくり出します。

②みんなが楽しくつながる機会をつくる

- ・誰もが楽しみ、仲良しになれる機会づくりに取り組みます。
- ・豊かな地域資源を活かして取り組むことで、みなみ野を知ってもらう機会にもなります。

③地域の魅力を広く発信・共有する

- ・みんなの集いの場、つながる機会づくりを通じ、地域の魅力を広く発信・共有していきます。
- ・「**口コミ**」の力を活かせる、**情報発信**に取り組みます。
- ・アピール力の強いプロジェクトにチャレンジします。

④若者の力で、次代につなぐ

- ・積極的に、**子どもや大学生**などの若者に参加してもらえるまちづくりに取り組みます。
- ・参加を通じて、地域の魅力、活動を次の世代につなぐ人が育つ、好循環まちづくりを目指します。

取組の候補

○私の居場所づくり

- ・住民が思い思いに過ごせる、多世代の憩いの場づくり。
- ・カフェ、コミュニティビジネス、子どもの居場所など**日常的な憩い**をはじめ、お披露目会（学校の部活、吹奏楽）、**駅前のお祭り**など、“**選べる**”憩い。
- ・公共施設や公園、店先・個人宅など、まちの様々なスペースの活用。居場所の発掘・シェアとセットでの取り組み。**借りやすい、貸しやすい環境づくり。**
- ・地元行事の充実（内容、参加者）など、既存活動を有効活用。
- ・**居場所のネットワーク化。**

○みなみ野のみどころツーリズム

- ・みなみ野見どころをめぐる散策ツアーの企画・運営。
- ・いろいろなテーマに応じたモデルコース・マップづくり。
- ・自然観察、写真コンテスト、俳句大会、農とのふれあい、健康、ダイエットなど、様々な学び・体験付。
- ・スペシャリストを交えた、地域の魅力発信の機会にもなる。
- ・**コース・マップを充実**する新たなみどころの発掘・共有、さらには、つくることにもチャレンジ。

○発信拠点 みなみ野

- ・さまざまな地域情報の集約化、発信のための**ネット上のプラットフォーム（土台）**づくり。
- ・モデルコース・マップの発信、ツーリズム告知や、居場所のシェア、居場所イベントのPR、**地域の人材発掘やマッチング**などに活用。
- ・ホームページ、SNS、メタバースなど、いま時のツールの活用。

○集え、若者

- ・地域活動への若者参加の促進。
- ・若者－地域が win-win になるための仕掛け、仕組みづくり。
- ・各アクションプランで実装。
- ・**小中学校の活動との連携**や、東京工科大学、地元企業との連携。

共通テーマ

カーボンニュートラル

地域防災

公共施設マネジメント

検討の視点

DX